

# みどころ Mikiyama

令和5年4月下旬



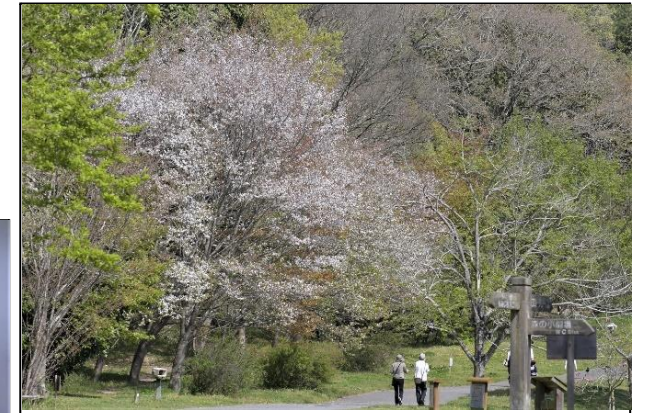
**シロハラ (ヒタキ科)**  
カモ類は、既に北方に移動しているようですが、シロハラはまだ園内で観察できます。

三木山森林公園 検索  
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります



**アリマグミ (グミ科)**  
6月～7月に実が熟します。有馬温泉付近で発見されたため、アリマグミと呼ばれています。



**ヤマザクラ (バラ科)**  
ソメイヨシノより開花は遅く、葉の展開と同時に開花します。



**サルトリイバラ (サルトリイバラ科)**  
雌雄異株のツル性の低木です。写真は雄花で、雄しべが6個見えています。

ザイフリボク (バラ科)



さいはい  
花の形を武将の采配に見立ててさいふりぼく  
采振木と呼ばれています。

モミジバフウの花 (フウ科)



雄花、雌花が別々に咲きます。上の方に集まっている丸いのが雄花、長い柄の先に1個垂れ下がっているのが雌花です。モミジと葉の形が似ていますが、フウは互生、モミジは対生です。



**マルバアオダモ (モクセイ科)**

雌雄異株（雌木、雄木が区別されます。）で、白い花が咲いています。マルバと呼ばれるのは、鋸歯が不明瞭なためです。



**ムラサキサギゴケ (ハエドクソウ科)**

白色や紫色の花を咲かせます。



**キランソウ (シソ科)**

紫色の花が咲きます。別名はジゴクノカマノフタで、根生葉が地面にへばりつく様に広がることからこう呼ばれます。



**ムラサキケマン (ケシ科)**

有毒植物で、ウスバシロチョウ（三木山には居ません。）の幼虫の食草です。



**シヤガ (アヤメ科)**

林内のやや湿ったところに群生します。



**イロハモミジ (ムクロジ科)**

雄花と両性花が混生しています。開いているのが雄花です。



シヨウジョウバカマ (メランチウム科)

ピンク色、紫色、白色の花を咲かせます。



シロヤマブキ (バラ科)

白い花で、花弁は4枚です。（黄色い花のヤマブキの花弁は5枚です。）